事例No.	2454
公表年度	R5
団体の属性	その他
団体名	企業組合くれば

事例区分	地域活性化

タグ	・関係人口 ・地域運営組織 ・観光

事例種類	地域振興

事例内容・タイトル

ウエルカムささま～ササマックスプロジェクト～

出典

平成30年度優良事例表彰一覧

総務大臣賞

企業組合くれば

ウエルカムささま　～ササマックスプロジェクト～



第４回国際陶芸祭には、17 カ国、約 70 人アーティストが参加。地元スタッフとの交流も深まり活性化に一役かった。山村都市交流センターの食堂にて。

●●事例の概要●●



陶芸を学びに来日し定住、スタッフとなったフランス人のジョセフィンによる料理教室。

島田市川根町の北部の大井川支流笹間川の谷筋に点在する 10 集落で形成される笹間地区では、過疎化・少子高齢化が進み地域の小・中学校の統廃合が課題となっていた。これらの課題解決に向けて、地域住民の有志が外部との交流や地域の歴史・文化の掘り起こしなどに取り組み始める中、廃校となった旧笹間小学校を市が都市住民との交流の場「山村都市交流センターささま」として整備したのを契機に、交流センターを運営管理する組織として「企業組合くれば」を設立し、各種イベント等の開催に地域ぐるみで取り組んでいる。

また、地域資源を活かしながら住民全体でアーティストインレジデンスを実施することで、定住・交流人口の増加、地域への経済的効果を高めている。特に、国際陶芸祭やアーティストインレジデンスの取組では、地域住民と陶芸家、来場者との交流を通じて地域に活気をもたらしており、さらに、地元食材を利用した加工販売施設の開設により、女性やお年寄りの活躍の場を創出している。

●●評価のポイント●●

大井川支流の谷筋に集落が点在する笹間地区は、茶業・林業を主として昭和 30 年代に 1,000 人以上が住む山村だったが、基幹産業が厳しくなり、現在は 172 世帯 367 人、高齢化率 61%と過疎化が進む。

その中で、むらの将来に危機感を持った有志が、平成２年「なまずや会」を結成。「なんでも、まず、やってみよう」と、静岡市内での「ささま市」の開催や、山村留学の勉強会、笹間川の環境保全活動など、地域に自信を取り戻そうと様々な活動に取り組んだ。

その動きも 10 年を重ね限界を感じる中で、地元小・中学校の統廃合の議論をきっかけに再度、地域の将来を考える機運が高まった。結果として、閉校となった小学校を「山村都市交流センターささま」として市が整備し、地域に拠点が残った。

それを受け、地域への経済的な波及効果を目指し、平成 22 年、地域の有志で「企業組合くれば」を設立。２年目からは交流センターの指定管理者となり、合宿利用、川遊びやピザ焼きなどの体験メニューを通して、今では毎年 3,000 人前後が宿泊し、17,000 人の利用がある。また、センターを核にほたるの里まつりや地元イベントも自治会などとも協力して開催する。

さらに、センターが築いたネットワークの縁を地域住民が受け止め、平成 23 年からは「ささま国際陶芸祭」を隔年で開催。国内外の参加者と地域住民との交流も深まり、空き家を利用したアーティストインレジデンスの模索を通して、外国人の移住も見られるなど、山村からグローバルなつながりも生まれている。

さらに、女性たちが地元の素材を活かした加工グループを立ち上げたり、笹間の歴史や文化、暮らしのよさをインバウンドの機会に積極的に活かす「ワビ・サビレッジ」構想といった新たな展開も進めている。

「なまずや会」の結成から 30 年近くを経ても、当時の初心を忘れず、山村を開いて新たな価値を地域に取り込み、経済循環につなげようと地道に前進する笹間の人たちの姿勢を高く評価したい。

国際陶芸祭では、参加者も海外アーティストと一緒に様々な製作物を作り上げイベントを盛り上げます。写真は、巨大なオンギ壺（韓国）の製作。

古民家などを活用した加工グループ「ひなたぼっこ」、「母屋」（かかや）が誕生し、地元の食材を使った各種の活動を行い、イベントを盛り上げています。



集落の中心を流れる清流笹間川。山村都市交流センターを拠点に、都会の子どもたちは各種の体験ができますが、その中でも人気の川あそび。

DATE　静岡県 島田市（しまだし）

団体名▶企業組合くれば
所在地▶〒428-0211　静岡県島田市川根町笹間上394番地
連絡先▶TEL：0547-54-0661　FAX：0547-54-0312
E-mail：koryu-c-sasama@cy.tnc.ne.jp
URL:http://kcsasama.wixsite.com/sasamahp

【交通のご案内】
自動車▶新東名高速道路　島田金谷ＩＣから約45分
東名高速道路　相良牧之原ＩＣから約1時間
国道1号線　向谷ＩＣから約40分／国道1号線　大代ＩＣから約50分島田駅から約50分
鉄　道▶東海道新幹線ひかり号を利用　東京から静岡まで約1時間　名古屋から浜松まで約30分
東海道本線普通電車を利用　静岡から島田まで約30分　浜松から島田まで約45分
飛行機▶富士山静岡空港　島田駅まで20分



▶国勢調査人口（単位：人）

市町村名	昭和35年	昭和55年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年
島田市	53,900	70,705	75,248	96,078	100,276	98,112
(旧)川根町	10,452	7,957	6,501	6,030	5,449	4,869

▶人口増減率（単位：%）

市町村名	H27/S35	H27/S55	H27/H12	H27/H17	H27/H22
島田市	82.0	38.8	30.4	2.1	-2.2
(旧)川根町	-53.4	-38.8	-25.1	-19.3	-10.6

▶高齢者・若年者比率（H27 年）（単位：%）

市町村名	高齢者比率	若年者比率
島田市	29.5	13.1
(旧)	42.0	9.3